**第９２回埼玉県駅伝競走大会開催要項**

**（一般男子、市町村男子、高校男子、一般・高校女子の部）**

**１　主　　催**

　　埼玉県駅伝競走大会実行委員会

　　（埼玉県、埼玉県教育委員会、公益財団法人埼玉県スポーツ協会、一般財団法人埼玉陸上競技協会、

　　　埼玉県学校体育協会、読売新聞東京本社さいたま支局、さいたま市、上尾市教育委員会、

　　　桶川市教育委員会、北本市教育委員会、鴻巣市、鴻巣市教育委員会、行田市教育委員会、熊谷市）

**２　主　　管**

一般財団法人埼玉陸上競技協会、埼玉県駅伝競走大会実行委員会

**３　協　　力**

　　埼玉県警察、通過市スポーツ（体育）協会、通過市スポーツ推進委員連絡協議会、通過市交通指導員、

　　各交通安全協会、国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所、JR東日本大宮支社、たけうちクリニック、

　　片倉工業株式会社コクーンシティ、埼玉ダイハツ販売株式会社熊谷南店、日本赤十字社埼玉県支部、一

　　般社団法人埼玉県医師会

**４　後　　援**

　　ＦＭ ＮＡＣＫ５、公益財団法人埼玉県公園緑地協会、株式会社ジェイコム埼玉・東日本、テレ玉

**５　特別協賛**

　　埼玉県民共済生活協同組合

**６　協　　賛**

　　パナソニック株式会社エレクトリックワークス社、UDトラックス株式会社、公益財団法人埼玉県公園緑地協会、東日本実業団陸上競技連盟、本田技研工業株式会社埼玉製作所、森乳業株式会社、埼玉県浦和競馬組合、埼玉トヨペット株式会社、株式会社しまむら、新電元工業株式会社、すぎやま整骨院、長谷川体育施設株式会社、株式会社ファイブイズホーム、株式会社ＦＯＲＣＥ、マクドナルドフランチャイジー株式会社豊昇、株式会社丸幸、アパホテルさいたま新都心駅北、イオンモール上尾、ＦＭ ＮＡＣＫ５、株式会社Ｇａｋｋｅｎ、株式会社クレーマージャパン、一般財団法人鴻巣市観光協会、株式会社コモディイイダ、一般社団法人さいたまｅスポーツ協会、埼玉医科大学、埼玉県農業協同組合中央会、株式会社島村工業、城西大学、駿河台大学、聖学院大学、株式会社大修館書店、武田レッグウェアー株式会社、株式会社テレビ埼玉、株式会社東光高岳、東横ＩＮＮさいたま新都心・東横ＩＮＮ大宮駅東口・東横ＩＮＮ熊谷駅北口、日本薬科大学、株式会社花彩、北辰図書株式会社、マレリ株式会社、武蔵丘短期大学、武蔵野学院大学、立正大学

**７　期　　日**

　　令和７年２月２日（日）小雨決行

**８　代表者会議・閉会式**

（１）代表者会議・・令和７年１月１７日（金）１５時００分　スポーツ総合センター講堂

（２）閉会式・・・・令和７年２月　２日（日）１２時４５分　熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

**９　参加部門と出場チーム数の制限（目安）**

　　第１部 一般男子の部 ５０チーム

　　第２部 市町村男子の部 ３０チーム　　　合計

　　第３部 高校男子の部 ４０チーム　　　１５０チーム

　　第４部 一般・高校女子の部 ３０チーム　　　　以内とする。

　※　上限の１５０チームを超えた場合は、抽選のうえ決定する。

**10　走路及び区間**

　　第１部（一般男子の部）

　　第２部（市町村男子の部）　　共通：　距離４２.１９５㎞　　出発時刻　８：３０

　　第３部（高校男子の部）　　　受付７：１０～７：４０

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 出　 発　 点 | さいたま新都心駅前 |
| 区　　　　間 |  距離（㎞） | 中継所及び決勝点 | 通過予定時刻 |
| １区 |  さいたま新都心駅前～上尾駅前 |  ９．６９５ |  上尾駅前 |  ８：５８～　９：０９ |
| ２区 |  上尾駅前～桶川市役所入口付近 |  ４．３ |  桶川市役所入口付近 |  ９：１１～　９：２６ |
| ３区 |  桶川市役所入口付近～鴻巣駅入口 |  　７．８ |  鴻巣駅入口 |  ９：３３～　９：５６ |
| ４区 |  鴻巣駅入口～北鴻巣駅入口 |  　３．９ |  北鴻巣駅入口 |  ９：４５～１０：１５ |
| ５区 |  北鴻巣駅入口～行田駅付近 | 　　５．１ |  行田駅付近 |  １０：００～１０：３１ |
| ６区 |  行田駅付近～熊谷女子高校前 |  　５．４ |  熊谷女子高校前 |  １０：１６～１１：００ |
| ７区 |  熊谷女子高校前～熊谷スポーツ文化公園 | 　　６．０ |  熊谷スポーツ文化公園 | １０：３４～１１：２０ |

　　第４部（一般・高校女子の部）　　　　距離２０.５㎞　　　出発時刻　９：３０

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　受付８：２０～８：４０

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 出　 発　 点 | 鴻巣駅東口付近（エルミこうのす横） |
| 区　　　　間 |  距離（㎞） | 中継所及び決勝点 | 通過予定時刻 |
| １区 | 鴻巣駅東口付近（エルミこうのす横）～北鴻巣駅入口 |  ４．０ |  北鴻巣駅入口 | 　９：４３～　９：４８ |
| ２区 |  北鴻巣駅入口～吹上駅入口 |  ３．７ |  吹上駅入口 | 　９：５５～１０：０４ |
| ３区 |  吹上駅入口～行田駅付近 |  　１．４ |  行田駅付近 | ９：５９～１０：０９ |
| ４区 |  行田駅付近～熊谷女子高校前 |  　５．４ |  熊谷女子高校前 | １０：１９～１０：３５ |
| ５区 |  熊谷女子高校前～熊谷スポーツ文化公園 |  　６．０ |  熊谷スポーツ文化公園 | １０：４０～１１：０１ |
|

**11　参 加 料**

高校の部　　１２，０００円

　　一般の部　　２０，０００円 （保険料を含む）

市町村の部　２０，０００円 （保険料を含む）

 　・高校の部においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度を活用する。

・原則として一度納入された参加料は返還しない。

**12　チーム編成**

　　１チームのメンバーは、以下のとおりとする。

　　「男子」監督１名、競技者７名、補欠３名　合計１１名

　　「女子」監督１名、競技者５名、補欠３名　合計　９名

　　・補欠に限り、複数チームに重複してメンバーを登録することができる。

　　　ただし、出走できるのはいずれか１チームのみとする。

**13　参加資格**

（１）第１部（一般男子の部）

　　　埼玉県内に在住・在勤・在学している選手又は（一財）埼玉陸上競技協会に登録している選手で編成したチームとする。

（２）第２部（市町村男子の部）

　　（一財）埼玉陸上競技協会に登録している市町村単位の走友会等又は、市町村スポーツ（体育）協会単位で編成したチームとする。

　　　参加申込みに当たっては、各登録団体名で申込み、選手についてはその所属選手とする。その際、埼玉陸上競技協会に登録している選手は埼玉県内在住または在勤・在学でなくても参加資格を有する。埼玉陸上競技協会に登録していない選手を起用する場合は、埼玉県内在住または在勤・在学の選手とする。また、チーム名に市町村名が入っていないチームに関しては、市町村名をチーム名の後に明記すること。

（３）第３部（高校男子の部）

　　　埼玉県内の同一学校生徒をもって編成したチームとし、同一校から複数チームのエントリーも可能とする。なお、チームの人数が不足していて１校１チームとして出場ができない場合は、県内高校・定時制との合同チームとして出場できる。ただし、合同チームはオープン参加とし、個人記録は成績として認めるものとする。

（４）第４部（一般・高校女子の部）

 ア　高校は埼玉県内の同一学校生徒をもって編成したチームとし、同一校から複数チームのエントリーも可能とする。なお、チームの人数が不足していて１校１チームとして出場ができない場合は、県内高校・定時制との合同チームとして出場できる。ただし、合同チームはオープン参加とし、個人記録は成績として認めるものとする。

 イ　一般は、埼玉県内に在住・在勤・在学している選手又は（一財）埼玉陸上競技協会に登録している選手で編成したチームとする。

　　※上記の参加資格要件を満たしていることを確認の上、参加申込みすること。違反のあったチームについては、次年度の出場を認めない場合もある。

　　※「在住」とは、埼玉県内に住民票があることとする。

**14　競技規程**

1. 本大会は、２０２４年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び同駅伝競走規準並びに本大会要項の競技規程により行う。
2. 第１区より第７区（女子は第５区）のオーダー表は、大会当日の令和７年２月２日（日）に男女それぞれ各出発点受付に提出すること。なお、オーダー提出後の競技者変更は認めない。
3. アスリートビブスは、選手に２枚ずつ配布する。胸と背につける。
4. 引き継ぎには「タスキ」を用いる。
5. 競走には伴走、飲食物の補給、その他の助力は一切認めない。一般車両にまぎれて競技者に伴走・応援したと認められた場合は、そのチームを失格とする。
6. スタート時点におけるコース順は前年度大会の結果をもとに決定する。ただし、高校の部は、令和６年度全国高等学校駅伝競走大会県予選会の結果をもとに決定する。
7. スタート地点、中継点、走路、フィニッシュラインは別紙コース図による。
8. 競技の運営上、各中継所において先頭より１５分経過した場合、繰り上げスタートとする。その際、白色タスキを肩に掛けて発走する。白色タスキは、主催者が用意する。
9. 高校の部参加チームにおいては、必ず、教員及び校長が顧問を命じた部活動指導員※１が生徒を引率し、顧問は当日の競技役員を兼ね、大会運営に協力すること。

（※１　部活動指導員とは、学校教育法施行規則第７８条の２に示されている者）

（10）選手はチーム統一のユニフォームで競技すること。

（11）その他については競技上の注意事項を厳守すること。

**15　表　　彰**

1. 各部優勝チームには優勝杯（持ち回り）、楯、賞状及びメダルを、２位から８位までは賞状及びメダルを授与する。前年度優勝チームにはレプリカを授与する。
2. 区間賞受賞者には賞状及びメダルを､区間新記録樹立者には賞状及び楯を授与する｡
3. 優勝チームの監督に優勝監督賞を授与する。
4. 前回大会までに１０回以上出場した競技者・監督は功労者として記念品を授与する。該当者は、功労者申請書（様式２）※によって、令和６年１１月１８日（月）までに埼玉県県民生活部スポーツ振興課内埼玉県駅伝競走大会実行委員会事務局あてに提出する。

　　　※功労者申請書（様式２）は、埼玉県ホームページ　スポナビ！サイタマ！のサイトにある。

 サイトアドレス<https://www.pref.saitama.lg.jp/spo-navi/approach/ken-ekiden.html>

1. 閉会式において、該当するチーム、個人に対して表彰を行う。

**16　申込方法**

1. 所定の申込様式（エクセルデータ）を埼玉県ホームページ　埼玉県駅伝競走大会のサイトまたは埼玉陸上競技協会のホームページから取り出し、必要事項を入力シートに入力後、データを電子メールで下記メールアドレスに送付する。また、令和７年１月１７日（金）の代表者会議時に申込書（様式１）を持参する。

・申込締切後、出場チームを決定し、令和６年１１月中に「出場許可・不許可決定通知」を各チーム代

　表者へ通知する。

・出場を許可されたチームは、参加料を令和６年１２月９日（月）までに下記口座へ振り込むこと。

・代表者は競技者の健康について十分留意し、あらかじめ健康診断を実施しておくこと。

・選手変更は、令和７年１月１７日（金）の代表者会議時まで認める。手続きの詳細については、「出

　場許可決定通知」にて連絡する。

1. 申込開始日　 令和６年　９月２４日（火）
2. 申込締切日　 令和６年１１月１８日（月）
3. 申　込　先　〒３３０－９３０１　さいたま市浦和区高砂３－１５－１

埼玉県県民生活部スポーツ振興課内

埼玉県駅伝競走大会実行委員会事務局

ＴＥＬ　０４８－８３０－６９５３

ＦＡＸ　０４８－８３０－４９６７

メール　a6940-04@pref.saitama.lg.jp

|  |
| --- |
| 埼玉県ホームページ　スポナビ！サイタマ！内埼玉県駅伝競走大会のサイトアドレス　　　　　　　　　　　　　　　　　　<https://www.pref.saitama.lg.jp/spo-navi/approach/ken-ekiden.html>埼玉陸上競技協会ホームページ　サイトアドレス　　　　　　　　　　　　　<http://sairiku.net/xoops/modules/youkou/> |
| **振込先　埼玉りそな銀行県庁支店　普通預金　口座番号　４１６６６５８****口座名義 埼玉県駅伝競走大会実行委員会　会長　大野　元裕**※　チーム名が分かるように振込み手続きを行うこと。 |

**17　代表者会議**

（１）日　時　令和７年１月１７日（金） １５時００分～

（２）場　所 スポーツ総合センター　講堂

　　※本会議は、競技規程、その他細部について指示するので、一般・市町村の部は代表者、高校の部は担

　　　当教員（顧問）が出席すること。出席できない場合は、必ず代理の者が出席すること。

　　　会議に無断で欠席した場合は出場を取り消すことがある。また、出場選手の変更も併せて行う。

**18　大会中止の連絡方法**

　　荒天又は前日までの積雪等で大会開催が危ぶまれる場合は、スポナビ！サイタマ！内　埼玉県駅伝競走大会のサイト及びＸ（旧Ｔｗｉｔｔｅｒ）によって、各自、開催有無を確認すること。なお、更新時間等については、代表者会議時に連絡する。

**19　個人情報の取り扱い**

　　当実行委員会は、個人情報に関する法令を遵守し、埼玉県個人情報保護条例に基づき、取得した個人情報について適正に取り扱う。

　　当実行委員会が取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラムの編成及び作成・報道発表・記録発表、その他競技運営及び競技などの必要な連絡に利用するとともに、埼玉マラソングランドスラム連絡協議会事務局へも提供する。

**20　肖像権に関する取り扱い**

　　当実行委員会及び同委員会が認めた報道機関等が撮影した写真は、ホームページ、ＳＮＳ、報告書、展示会、新聞及び雑誌等で公開されることがある。

　　同様に、当実行委員会及び同委員会が認めた報道機関等が、撮影した映像が中継または録画放送されることがある。また、ＤＶＤ等に編集され、配布されることがある。

**21　著作権に関する取り扱い**

　　当実行委員会が撮影した写真及び映像に関する一切の著作権は、当実行委員会に帰属する。

**22　その他**

1. 本大会は、埼玉マラソングランドスラム連絡協議会の加盟大会である。加盟大会の参加実績に応じた「グランドスラム認定」の対象となる。

　　　〈埼玉マラソングランドスラム連絡協議会ＨＰ〉

　　　　<http://www.pref.saitama.lg.jp/spo-navi/approach/marathongrandslam.html>

1. 当大会でのドローン（無人飛行機）の持込・操作・飛行等は、安全管理のため一切禁止とする。

**23　連 絡 先**

　　〒３３０－９３０１

　　さいたま市浦和区高砂３－１５－１

　　埼玉県県民生活部スポーツ振興課内

　　埼玉県駅伝競走大会実行委員会事務局

　　担　当　谷田・池上

　　ＴＥＬ　０４８－８３０－６９５３

　　ＦＡＸ　０４８－８３０－４９６７

　　メール　a6940-04@pref.saitama.lg.jp